

JICA受入れ研修実績

平成28年度(2016年度)

2017/04/20



「廃棄物管理技術」コース

平成28年度に実施したJICA受け入れ研修コースの実績紹介です。 H28年度下期のJICA受け入れ研修コースと担当コースリーダーのメッセージを ピックアップしてご紹介します。



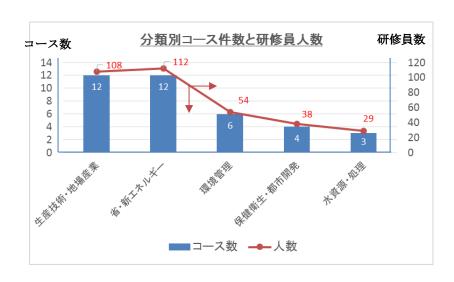
1.H28年度に実施されたJICA受入れ研修

2016年4月~2017年3月

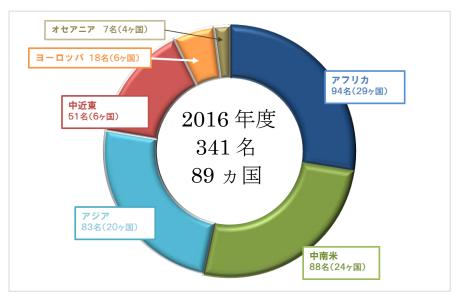
受入れ期間

				耳沙里		受入れ期間 要付の体(のは2)													
No.	分類	コー ス名 産業環境対策	区分 形態 集団研修	研修員 人数 9	コース リーダー	4	平成28年(2016) 4 5 6 7 8 9 10 11 12									平成29年(2017) 1 2 3 4			
					枌 康則	-	<u> </u>	ľ	<u> </u>			10		12	-	_	,	Ï	
2	I	廃棄物管理技術(A)	集団研修	8	指輪 勤						<u> </u>			 !				·	
3	環	廃棄物管理技術(B)	集団研修	8	原口清史									<u> </u>					
4	塩管	コンポオ・事業運営(A)	集団研修	7	指輪 勤								<u> </u>						
5	理	コンポオ・事業運営(B)	集団研修	10	城戸浩三					_	_								
6			国別研修	12	枌 康則				······				<u> </u>				······		
1	I	下水道システム維持管理(B)	集団研修	7	末田元										_		_	Т	
2	ж ж	水環境行政	集団研修	12	食戸 東		-		······			······							
3	遊	ペトナム下水道経営研修1	国別研修	10	緒方信一		 !					<u> </u>		 !	 !				
1		中南米· 中小企業· 地場産業活性化(A)	地域別研修	12	宙田正昭										_			Т	
2		中南米·中小企業·地場産業活性化(B)	地域別研修	11	河崎克彦		 !	<u> </u>	<u> </u>			ò					·		
3	ш	アフリカ:輸出機関マーケティング戦略(B)	集団研修	7	中島康紀		 !	<u> </u>				······		 !	 !				
4	生	アフリカ:輸出振興マー ケティング戦略(E)	集団研修	9	中島康紀		 !		······			•		 !	-		-		
5	産	中南米:輸出振興マーケティング戦略(C)	集団研修	10	井生幸人							-							
6	技 術	職業訓練の運営・管理と質的強化(C)	集団研修	9	有竹岩夫							<u> </u>	<u> </u>						
7	•	日本的モノづくり現場のノウハウ	集団研修	7	大和秀介							<u> </u>		<u> </u>					
8	地場	アフリカ:実践的電気・電子技術者育成	地域別研修	7	宙田正昭					_		<u> </u>							
9	產	アフリカ: 超業家育成・中小企業活性化(A)	地域別研修	11	小杉 允		<u> </u>							•	•				
10	業	イラン:中小企業のマーケティング魅力開発	国別研修	12	有竹岩夫		•									<u> </u>	H		
11		ウクライナ:石炭発電所のメンテスキルの向上	国別研修	7	藤井岱輔								<u> </u>					1	
12		和食ビジネス振興	日系	6	三木義男								Ì —	•				1	
1		イラン:省エネ・再生可能エネルギー	国別研修	11	寺田雄一					-								Г	
2		省エネルギー背策立案(B)	集団研修	10	川口健二				Ì —	-								1	
3		再生可能エネルギー導入計画(A)	集団研修	9	川崎順一				Ì —	-								•	
4	IV 省	再生可能エネルギー導入計画(B)	集団研修	9	植山高次												_	F	
5	•	民生部門の省エネルギー技術(A)	集団研修	7	植山高次							-							
6	新工	民生部門の省エネルギー技術(B)	集団研修	10	川口健二										_				
7	ネ	高効率グレン火力発電の推進(A)	集団研修	7	藤井岱輔					_									
8	Jb at	高効率グルン火力発電の推進(B)	集団研修	6	藤井岱輔										-				
9	ŧ I	青年研修・イバ再生可能エネルギー	青年研修	13	矢頭 昭治								-						
10		青年研修・アフリカ再生可能エネルギー	青年研修	15	矢頭 昭治				_	H									
11		カサウスタン・産業部門の省エネ推進	国別研修	8	植山高次					_									
12		掘削マネージメント	集団研修	7	高嶋義則				_										
1	v	食品安全行政	集団研修	13	中原幸治							_							
2	都保	持続的な都市開発のための都市経営(A)	集団研修	8	高嶋義則							_							
3		持続的な都市開発のための都市経営(B)	集団研修	10	川崎順一								_						
4	発生	持続的な都市開発のための都市経営(C)	集団研修	7	井生幸人	Ī	Ĭ		Ĭ	Ĭ	Ĭ	Ĭ		Ĭ	-	H	Ĭ	Ĭ	





2. H28年度(2016年度)に参加した研修員数と国数



H28 年度は、89 ヵ国から 341 名の研修員が JICA 研修に参加しました。

最も多く研修員を派遣した地域は、アフリカ94名(27.6%)で、次は中南米88名、アジア83名となりました。



公益財団法人北九州国際技術協力協会

H28年後期実施
研修コースのダイジェスト
=ピックアッス。

H28 年度下半期期に実施された受入れ研修コース一覧。(ピックアップ) ※2016 年 9/1~2017 年 3/31 間にスタートした研修コース



- 1)研修コース名
 - ・廃棄物管理技術(B)
- 2)受入れ期間
 - ・平成28年10月2日~平成28年12月3日
- 3)コースリーダー
 - ・原口 清史

日本での研修はいかがでしたか。日本で学んだ施策や 技術は、ほんの一部なのでこれから自国にあった施策や 技術を収集、加工し、適用していくことがみなさんの役 割です。

そして日本の印象はいかがでしたか。日本文化や日本人 の心を少しは理解いただけたでしょうか。



- 1)研修コース名
 - 食品安全行政
- 2)受入れ期間
 - · 平成 28 年 10 月 2 日~平成 28 年 10 月 29 日
- 3)コースリーダー
 - ・中原 幸治

研修員の皆さんは、行政・研究機関等で貴国の食品の安全確保に大変重要な役割を担った方ばかりでした。食品安全の幅広い観点から構成しているこのコースに熱心に取り組まれました。皆さんの努力に対し心から敬意を表します。

日本で学ばれた知識・情報が少しでも貴国にとって役立ち、改善につながることを願っています。



- 1)研修コース名
 - ・ベトナム:下水道経営研修1
- 2)受入れ期間

平成 28 年 10 月 3 日~平成 28 年 10 月 19 日

- 3)コースリーダー
 - ・緒方 信一

短い研修期間でしたが、下水道事業の経営に必須の 講義と可能な限り水処理の基礎や現場視察を取り込みました。今回研修で学んだ事を核として、更に研鑽 されることで今後ベトナム下水道事業の進展の中で、 リーダーとしての役割を果たされ、ご活躍されること をお祈りいたします。



- 1)研修コース名
 - ・和食ビジネス振興
- 2)受入れ期間
 - ・平成28年11月6日~平成28年12月1日
- 3)コースリーダー・三木 義男

「幸せが来るのをじっと待っているか」、それとも「自ら汗を流してチャレンジして、幸福を一歩、引き寄せて、手中におさめるのか」は、その人の人生観、そのものである!!

「幸福を引き寄せる3条件]

①好奇心、②プラス思考、③人脈



- 1)研修コース名
 - ・持続的な都市開発のための都市経営 (B)
- 2)受入れ期間
 - ·平成 28 年 11 月 6 日~平成 28 年 11 月 19 日
- 3)コースリーダー
 - ・川崎 順一

2週間の短期間ではありましたが、中身の濃い研修で皆さんのいろいろな質問に講師の先生方が全て応えていただいたことに感謝したいと思います。

皆さんの今回の研修成果が帰国後の業務に確実に生かされ、持続可能な都市への新しい一歩になることをお祈りします。皆さんと有意義な時間を共有できたことに感謝します。



- 1)研修コース名
 - ・日本的モノづくり現場のノウハウ
- 2)受入れ期間
 - ·平成28年10月16日~平成28年12月1日
- 3)コースリーダー
 - ・大和 俊介

短期間ではありましたが、皆様の研修がスムーズに 進むよう努力してまいりましたが、如何でしたでし ようか?皆様の何でも学ぼうとする真剣な姿勢に深 く感銘を受けました。本コースで学んだことを生か して貴国の製造業のレベルアップに努力されること を期待しております。



- 1)研修コース名
 - ・下水道システム維持管理
- 2)受入れ期間
- ・平成29年1月10日~平成29年3月4日
- 3)コースリーダー
 - ・末田 元

講義、見学ではいつも質問がたくさん出され活発な質 疑応答がなされました。また、一生懸命メモを取って知 識の吸収に励んでいる積極的な授業態度に感動しまし た。皆さんの協力に感謝いたします。

このコースで得た知識を今後さらに深めていくこと が皆さん方の今後の課題です。自国の下水道普及に活躍 してください。

See you! Dewa Mata.



- 1)研修コース名
 - ・民生部門の省エネルギー技術 (B)
- 2)受入れ期間
- ・平成 29 年 1 月 15 日~平成 29 年 3 月 3 日 3)コースリーダー
 - ・川口 健二

あっという間に過ぎた7週間でしたが、冬の日本は 如何でしたか。ハードな研修だったかもしれませんが、 大きなトラブルもなく全員が無事に研修を終えること が出来たのは私にとって最大の喜びです。この研修で 学んだ多くの情報や日本での生活経験が、今後の皆さ んの国のエネルギー効率の改善や仕事の質の向上に役 立つことを期待しています。



- 1)研修コース名
 - 産業環境対策
- 2)受入れ期間

平成 29 年 1 月 24 日~平成 29 年 4 月 22 日 3)コースリーダー

・枌 康則

研修終了おめでとうございます。研修員全員が元気で研修を終えられたことを嬉しく思います。日本での研修が皆さんの業務に出来るだけ多く活かされることを期待しています。課題解決のために目標を明確に定め、それを具体的な計画のもとで確実に実行してください。これからも健康に留意して頑張って下さい。



- 1)研修コース名
- ・イラン: 中小企業のマーケティング 能力強化 2)受入れ期間
- ・平成 29 年 2 月 14 日~平成 29 年 3 月 12 日 3)コースリーダー
 - 有竹 岩夫

知っていることとやれることは全く違う。 知識は実行を通じて知恵に変わる。

必ずやってみること。適切な計画が完成すれば半分以 上出来上がったのに同じ。計画に基づいて全員の協力 を得て前進することが肝要!



- 1)研修コース名
- ・再生可能エネルギー導入計画(B)
- 2)受入れ期間
- ・平成 29 年 3 月 12 日~平成 29 年 4 月 22 日 3)コースリーダー
 - ・植山 高次

皆様の熱心な受講態度により充実した研修でした。研修後の試験結果もこれまでで最高の得点でした。皆様に役立つ情報を提供し、かつ楽しい研修をと、コース設計に苦労しましたが、如何だったでしょうか?皆さんが JICA 研修を生かして貴国の PV 発電普及に重要な役割を果たして頂くと、本当に嬉しい事です。